

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
井戸田一朗	セックスと嘘とアノスコープ	志水太郎 忽那賢志	病歴と診察で診断する感染症	医学書院	東京	2018	149-154
貞升健志	ヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕抗体、HIV 関連核酸増幅検査 《HIV-1 核酸定量検査》等	高久史磨監修	臨床検査データブック 2019-2020	医学書院	東京	2019年	604-611

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
渡會睦子	性感染症の予防 中高年の性感染症の現状と予防	日本臨牀	77(2)	358-364.	2019
渡會睦子	New York に学ぶ人身取引と性問題対策	性の健康	17(1)	23-24.	2018
ah K, Nishiura H, Tsuchiya N, Asai Y, Imamura A	Test-and-treat approach to HIV/AIDS: A primer for mathematical modeling.	Theoretical Biology and Medical Modelling	14(1)	Article 16	2017
Yamamoto N, Ejima K, Nishiura H	Modelling the impact of correlations between condom use and sexual contact pattern on the dynamics of sexually transmitted infections.	Theoretical Biology and Medical Modelling	15(1)	Article 6	2018
Nishiura H	Estimating the incidence and diagnosed proportion of HIV infections in Japan: a statistical modeling study.	PeerJ	7	e6275	2019

発表者氏名	論文タイトル	発表者氏名	巻号	ページ	出版年
井戸田一朗	HIV 陽性者における梅毒の診断治療と対策	日本エイズ学会誌	20(1)	19-24	2018
井戸田一朗、畑寿太郎、林直樹	性的マイノリティへの診療で注意すべきポイント	治療	100(12)	1386-1391	2018
井戸田一朗	I. 各領域別に見た性感染症の実態と最新治療, 問題点 直腸・肛門領域	日本臨牀	77(2)	244-249	2019
長島真美	東京都の HIV 感染者・AIDS 患者の動向	病原微生物検出状況	37	3-5	2016 年